



## 10月定例記者会見

- 1 主要業務予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 インド沿岸警備隊と連携訓練を実施します・・・・・・・・・・・・・・ 4  
外国の海上保安機関との連携・協力関係を推進するため、インド沿岸警備隊と連携訓練を実施する予定です。
- 3 第五管区海上保安本部海上訓練展示を行いました[映像紹介]・・・・・・・・・・ 5  
10月16日(土)に、須磨海岸沖合いにおいて、「海上訓練展示」を実施しました。  
国会議員や警察、自治体等関係機関をはじめ、一般市民等約1,600人の方にご乗船いただきました。
- 4 救命胴衣常時着用をお願い[一発波映像紹介]・・・・・・・・・・・・・・ 6  
冬場にかけて海も時化模様となる日が増えてくるとともに、釣り中の海中転落者が多くなる傾向があるため、身を守る有効な手段である救命胴衣の常時着用の啓発活動に取り組んでいます。
- 5 平成22年度 第11回未来に残そう青い海・図画コンクールについて・・・・・・・・ 8  
当管区内において、4166点の応募をいただき、「第五管区海上保安本部長賞」、「海上保安協会会長賞」「報道各社賞」等の計22点が決定しました。
- 6 平成22年3/四半期末現在の海難発生状況について(速報値)・・・・・・・・ 16  
当管区内の平成22年9月末現在の船舶海難隻数は、203隻(前年比-22隻)でした。
- 7 のり養殖施設への進入・乗揚げ事故の防止について~のり養殖漁期における安全運航~ 17  
9月から翌年5月頃まで大阪湾、播磨灘などでは、のり養殖施設が多数設置されるため、これらの養殖施設に、船舶が進入して絡網したり、乗揚げたりしないよう注意喚起しています。
- 8 明石海峡航路東側海域における新たな交通ルールの遵守状況について  
~多重衝突沈没事故の再発防止対策~・・・・・・・・ 20  
多重衝突沈没事故の再発防止対策として導入した交通ルールの遵守状況は良好で、今後とも、周知及び指導を継続し、船舶交通の安全確保に努めていきます。
- 9 灯台記念日における一般公開等について・・・・・・・・・・・・・・・・ 23  
11月1日の「灯台記念日」に併せ、管内各地で灯台等の一般公開を行います。

## 主要業務予定(平成22年11月)

第五管区海上保安本部

日	曜	業務予定等	イベント関係等(予定を含む)
1	月		灯台記念日における灯台写真パネル等展示(10/28(木)～11/1(月)09:00～17:00 神戸第2地方合同庁舎1階ロビー)
2	火		平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール入賞作品展示(～14日 神戸海洋博物館)
3	水		
4	木	補正測量(5日まで、測量船うずしお)[阪神港大阪区]	
5	金		
6	土		
7	日		堺港まつり【堺海上保安署】 田辺市防災(旧本山町)パネル展示【田辺海上保安部】
8	月	潮流観測(9日まで、測量船うずしお)[紀伊水道西部]	
9	火		
10	水		
11	木	補正測量(12日まで、測量船うずしお)[阪神港大阪区]	
12	金		
13	土		平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール表彰式(13:00～神戸第2地方合同庁舎会議室)
14	日		
15	月	補正測量(12日まで、測量船うずしお)[阪神港大阪区]	海上保安学校練習船みうら船内見学 【大阪海上保安監部】
16	火		
17	水	環境保全調査(18日まで、測量船うずしお)[大阪湾]	
18	木		
19	金		
20	土		平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール入賞作品展示(～28日 神戸市立須磨海浜水族園)
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

## 平成22年9月、10月 事件事故・行事等広報実績

No.	月日	広報部署	事案名	備考
<b>事件事故広報実績</b>				
1	9月5日	徳島海上保安部	古牟岐港沖ダイバー人身事故	
2	9月6日	和歌山海上保安部	友ヶ島 地ノ島 コンテナ船乗揚げ情報	
3	9月8日	神戸海上保安部	旅客船「まりーんふらわ2」機関故障について	
4	9月15日	堺海上保安署	堺旧港砂利運搬船人身事故発生について	
5	9月16日	加古川海上保安署	爆発物らしき物の発見について	
6	9月20日	関西空港海上保安航空基地	水上オートバイとプレジャーボートの事故発生について	
7	9月20日	和歌山海上保安部	水上オートバイの衝突情報	
8	9月22日	神戸海上保安部	外国貨物船からの油流出事案について	
9	9月30日	神戸海上保安部	砂利運搬船と漁船の衝突情報	
10	9月30日	徳島海上保安部	フェリーおーしゃんさうす行方不明者情報	
11	10月6日	関西空港海上保安航空基地	飛行機のエンジン不具合について	
12	10月7日	関西空港海上保安航空基地	船曳網損傷事故発生について	
13	10月7日	高知海上保安部	漁船乗組員、人身事故情報	
14	10月12日	和歌山海上保安部	海南海上保安署監視取締艇と水上オートバイの接触事故の発生について	
15	10月14日	神戸海上保安部	明石海峡航路内における旅客船と漁船の接触情報について	
16	10月16日	神戸海上保安部	爆発物らしき物の発見について	
17	10月20日	大阪海上保安監部	巡視船に横付け中の漁船からの刺し網流出について	
<b>行事広報実績</b>				
1	9月8日	五本部・海洋部	大阪湾の海中も猛烈な残暑！	
2	9月9日	和歌山海上保安部	「シルバーウィーク等秋季プレジャーボート海難防止キャンペーン」の実施について	
3	9月14日	和歌山海上保安部	第5回「港で働く船の博覧会」の実施について	
4	9月14日	五本部・警救部、交通部	夏季マリレジャー事故の発生状況等について	
5	9月16日	徳島海上保安部	ヘリコプター搭載型巡視船「せつつ」と関係機関所属ヘリコプターとの離着船訓練の実施について	
6	9月30日	神戸海上保安部	第11回 神戸港テロ対策合同実働訓練の実施	
7	10月5日	本部・人事課	第15回危険業務従事者叙勲受章者【海上保安関係】(当管区関係分)について	
8	10月12日	本部・人事課	平成22年度(第2回)海上保安庁船艇職員、無線従事者及び航空機職員の募集について	

## 平成22年9月、10月 事件事故・行事等広報実績

No.	月日	広報部署	事案名	備考
9	10月12日	本部・人事課	平成22年度(第2回)海上保安庁船艇職員、無線従事者及び航空機職員の募集について	
10	10月22日	和歌山海上保安部	海難救助訓練等の実施について	
11	10月26日	和歌山海上保安部	和歌山大学教育学部附属中学校に対する職場体験学習について	
12	10月26日	和歌山海上保安部	平成22年「灯台記念日」における表彰について	
13	10月26日	姫路海上保安部	灯浮標(ブイ)の交換作業について	
14	10月26日	本部・人事課	平成22年秋の叙勲受章者【海上保安関係】(当管区関係分)について	
15	10月26日	五本部・交通部	灯台記念日における一般公開等について	

問い合わせ先

第五管区海上保安本部 総務部 総務課

広報・地域連携室長 重久 弘太郎

TEL078-391-6551 (内線 2111)

平成22年10月28日

第五管区海上保安本部

## インド沿岸警備隊と連携訓練を実施します

- 1 海上保安庁では、我が国への海上輸送路における海賊対策の重要性に鑑み、東南アジアをはじめとする外国関係機関との連携・協力関係を推進していますが、その一環として、平成12年からインド沿岸警備隊との間で定期的な相互交流を実施してきました。
- 2 今回が9回目（五管区では2回目）となる連携訓練を次の日程で実施することとなりましたのでお知らせします。
  - (1) 実施日時 : 12月1日(水) 午前中(予定)
  - (2) 実施場所 : 大阪湾
  - (3) 訓練内容 : 海賊対処訓練、捜索救助訓練(予定)
- 3 第五管区における前回の訓練概要
  - (1) 実施日時 : 平成15年9月18日(木) 午前9時～午後0時20分
  - (2) 実施場所 : 大阪湾
  - (3) 訓練内容 : 情報伝達訓練、海難救助訓練、海賊対処訓練等
  - (4) 参加船艇・航空機  
日本側 : 巡視船せつほか巡視船艇9隻、ヘリコプター2機  
インド側 : 巡視船サングラム及び搭載ヘリコプター1機



火災消火訓練の状況

巡視船サングラム(右)



吊上げ救助訓練の状況

巡視船サングラム搭載ヘリコプター

問い合わせ先

第五管区海上保安本部 総務部総務課

広報・地域連携室長 重久 弘太郎

電話 078-391-6551(内線 2111)

平成22年10月28日

第五管区海上保安本部

## 第五管区海上保安本部海上訓練展示を行いました

- 実施日時 : 平成22年10月16日(土)
- 実施場所 : 須磨海岸沖合海域
- 訓練内容 : 放水訓練、航空機の低空飛行訓練、吊り上げ救助訓練、逃走船捕捉訓練等
- 乗船者数 : 国会議員や警察・消防、自治体関係者など約400名、  
一般の方約1,200名、 合計 約1,600名

当日は、晴天に恵まれ、たくさんの方にご乗船いただきました。

また、今年は、「神戸水上消防署消防艇たちばな」、「神戸税関監視艇こうべ」にも、訓練に参加していただくなど関係機関との連携を深めた訓練とし、ご見学者の方々にご好評をいただきました。

なお、本訓練の様子は、YouTube でご覧いただけます。(11月5日掲載予定)

**You Tube**

<http://www.youtube.com/user/gokaiho>



問い合わせ先

第五管区海上保安本部

警備救難部救難課長 田脇 徹

Tel 078-391-6551(内線3250)

平成22年10月28日

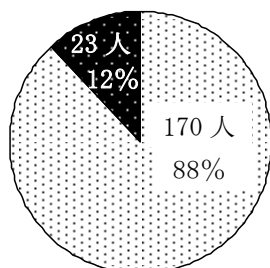
第五管区海上保安本部

## 救命胴衣常時着用のお願い (過去5年間の事故件数から)

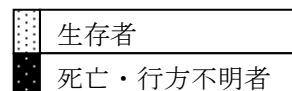
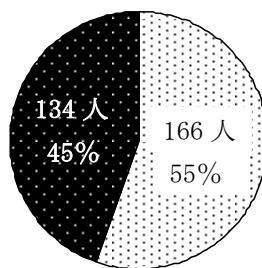
- 1 海中転落者の救命胴衣着用者の生存率は約88%、救命胴衣未着用者の生存率は約55%であることから、救命胴衣は身を守る有効な手段と言えます。
- 2 また、海中転落者のうち、船からの転落者は約半数、釣り中の海中転落者は約2割しか救命胴衣を着用していません。
- 3 こうした現状の中、これから冬場にかけて一般的に海も時化模様となる日が増えてくるとともに、釣り中の海中転落事故が多くなる傾向があります。  
このため、船に乗る際、釣りを始めとするマリンレジャーを楽しむ際には、気象海象の把握とともに、自分の身を守るために救命胴衣の常時着用をお願いします。

### 過去5年間の事故人数(平成17年～平成21年)

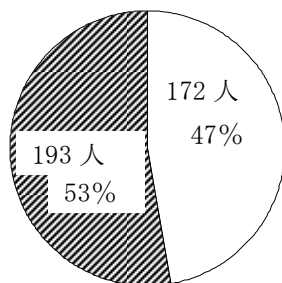
救命胴衣着用者の生存率



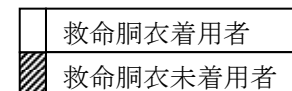
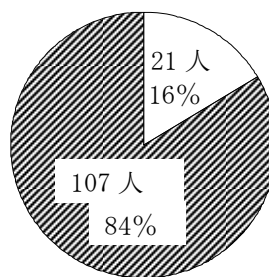
救命胴衣未着用者の生存率



船からの転落者(365人)



釣り中の転落者(128人)



レジャー海域の情報は、沿岸域情報システム(MICS)で!  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/05kanku/honbu/mics/index.htm>

### 1 救命胴衣着用者及び未着用者の生存率（平成17年～平成21年）

	海中転落者数	うち生存者数	うち死亡・行方不明者数	生存率（%）
救命胴衣着用者	193	170	23	88.1
救命胴衣未着用者	300	166	134	55.3

### 2 海中転落者

#### （1）船からの海中転落者（平成17年～平成21年）

船からの海中転落者数	うち、死亡・行方不明者数
海中転落者	95
うち、救命胴衣着用者	16
うち、救命胴衣未着用者	79

※ 救命胴衣着用者と未着用者は約半数ずつ

※ 死亡・行方不明者について、救命胴衣着用者は未着用者の約5分の1

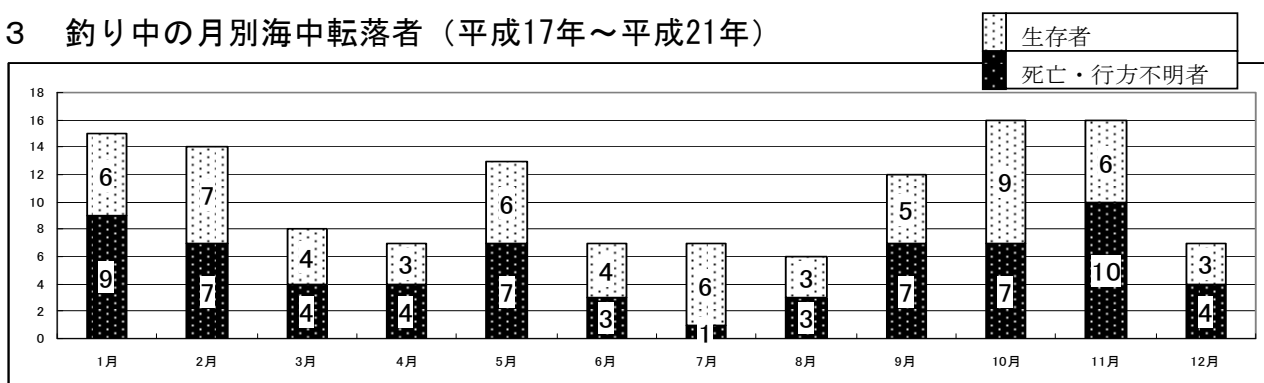
#### （2）釣り中の海中転落者（平成17年～平成21年）

釣り中の海中転落者数	うち、死亡・行方不明者数
海中転落者	62
うち、救命胴衣着用者	7
うち、救命胴衣未着用者	55

※ 救命胴衣着用者は未着用者の約5分の1

※ 死亡・行方不明者について、救命胴衣着用者は未着用者の約8分の1

### 3 釣り中の月別海中転落者（平成17年～平成21年）



#### ～ 生死の明暗 海で守ろう 3つの掟 ～

- ライフジャケットの常時着用
- 携帯電話等の連絡手段の確保
- 118番の有効活用

#### ～ 釣り安全 五管五則 ～

- ひとつ ひごろの気象の把握
- ふたつ ふだんの携帯持って
- みっつ みんなでひとりで行かぬ
- よっつ 予期せぬ高波注意
- いつつ いつでもライジャケ着けて





問い合わせ先  
 第五管区海上保安本部環境防災課  
 環境防災課長 金川 和司  
 TEL078-391-6551 (内線 3310)

平成 22 年 10 月 28 日  
 第五管区海上保安本部

## 平成 22 年度 第 11 回未来に残そう青い海・図画コンクール

### 本庁審査会による「海上保安協会会長賞」入選等の管内受賞 22 作品が決定!

第五管区海上保安本部では、海上保安協会神戸地方本部の協力を得て、小・中学生を対象に海洋環境保全思想の普及・啓発等を目的とした標記の図画コンクールを実施し、管内において、総数 4, 1 6 6 作品の応募がありました。

このたび、第五管区海上保安本部における審査会により海上保安庁（本庁）へ選考送付した作品が「海上保安協会会長賞」を受賞したほか、当本部における小学生低学年、小学生高学年、中学生の各部門における「第五管区海上保安本部長賞」「海上保安協会神戸地方本部長賞」及び平成 20 年度第 9 回から報道各社のご協力（後援）により設けられた「報道各社賞」の計 2 2 作品が決定しました!!（別添受賞者一覧参照）



(平成 21 年度表彰状)

### ※未来に残そう青い海・図画コンクール

本コンクールは、将来を担う小中学生のこどもたちへの海洋環境保全思想の普及と海上保安業務への理解と支援の促進を目標として、平成 1 2 年度に開始し、本年度第 1 1 回目の開催を数えました。

これまでに第五管区海上保安本部管内各海上保安部署へ延べ 4 3, 6 8 2 点の応募を受け、入賞作品をデザインとした海洋環境保全ポスター等を作成し、広く一般に配布するほか、巡視船の体験航海やイベント等の機会において展示し、海洋環境保全思想の普及啓発に活用しています。

今年度の本コンクールの審査により入賞した方々の**表彰式及び入賞作品の展示会**を別添のとおり実施します。

表彰式の取材を希望される方は、1 1 月 5 日（金）までに上記問い合わせ先までお申し出下さい。



## 1 表彰式について

### (1) 日時

平成22年11月13日（土）午後1時00分～午後2時00分ころまで

### (2) 場所

神戸市中央区波止場町1番1号

神戸第2地方合同庁舎1階 「第一会議室」

### (3) 内容

第五管区海上保安本部長等から受賞者へ賞状を授与及び伝達し、副賞を贈呈します。

## 2 各賞の設定について

### (1) 海上保安庁の賞

海上保安協会会長賞（小学生高学年の部）

### (2) 第五管区海上保安本部の各賞

（小学生低学年、小学生高学年、中学生の各3部門ごと）

◎第五管区海上保安本部長賞

◎海上保安協会神戸地方本部長賞

◎報道各社賞（各賞同等順位）

- ・朝日新聞社賞
- ・産経新聞社賞
- ・毎日新聞社賞
- ・読売新聞大阪本社賞
- ・NHK神戸放送局賞

## 3 作品展示会について

### (1) 期間

①平成22年11月2日（火）～11月14日（日）までの13日間

②平成22年11月20日（土）～11月28日（日）までの9日間

### (2) 場所

①神戸市中央区波止場町2番2号

「神戸海洋博物館」1階 展示室

開館時間 10:00～17:00（入館は16:00まで）



（神戸海洋博物館H. Pより）



入賞作品展示（平成21年度）

②神戸市須磨区若宮町1丁目3番5号

「神戸市立須磨海浜水族園」本館2階 展示コーナー

開館時間 09:00～17:00 (入館は16:00まで)

(※神戸海浜水族園が実施中の「水族アートコンクール(写真部門・絵画部門)」入賞作品とともに園内で展示)



(3) 展示作品

各部門の入賞全作品22点及び神戸海上保安部選考の優秀作品



## 1.賞の設定【海上保安庁】

部門	賞	受賞者	学校住所	学年	性別
小学生 高学年	海上保安協会会長賞	おおたに ひろと 大谷 優斗さん	わかやまけんわかやましりつ にしわきしょうがっこう 和歌山県和歌山市立西脇小学校	5	男

## 2.賞の設定【第五管区海上保安本部】

部門	賞	受賞者	学校住所	学年	性別	
小学生 低学年	第五管区海上保安本部長賞	のまち えり 野町 恵理さん	ひょうごけんこうべしりつ みかげきたしょうがっこう 兵庫県神戸市立御影北小学校	3	女	
	海上保安協会神戸地方本部長賞	さいとう たくみ 斉藤 巧実さん	わかやまけんありだぐんありたがわちようりつ ふじなみしょうがっこう 和歌山県有田郡有田川町立藤並小学校	2	男	
	報道各社賞	朝日新聞社賞	ひらかわ こうた 平川 皓大さん	とくしまけんとくしましりつ しょうわしょうがっこう 徳島県徳島市立昭和小学校	2	男
		産経新聞社賞	たかはし いくは 高橋 郁羽さん	とくしまけんかいふぐんみなみちようりつ ひわさしょうがっこう 徳島県海部郡美波町立日和佐小学校	3	女
		毎日新聞社賞	あわや なぎさ 栗屋 凧紗さん	こうちけんこうちしりつ たかすしょうがっこう 高知県高知市立高須小学校	1	女
		読売新聞大阪本社賞	なかがわ ゆうた 中川 裕太さん	ひょうごけんこうべしりつ やまのてしょうがっこう 兵庫県神戸市立山の手小学校	3	男
NHK神戸放送局賞		はせがわ まさや 長谷川 勝哉さん	ひょうごけんあかししり ふじえしょうがっこう 兵庫県明石市立藤江小学校	2	男	
小学生 高学年	第五管区海上保安本部長賞	はこい あきみつ 箱井 瑛光さん	とくしまけんいたのぐんまつしげちようりつ きらいしょうがっこう 徳島県板野郡松茂町立喜来小学校	5	男	
	海上保安協会神戸地方本部長賞	にし たける 面 建瑠さん	わかやまけんわかやましりつ わさしょうがっこう 和歌山県和歌山市立和佐小学校	6	男	
	報道各社賞	朝日新聞社賞	はまおか さや 濱岡 砂弥さん	こうちけんこうちしりつ うしおえひがししょうがっこう 高知県高知市立潮江東小学校	6	女
		産経新聞社賞	たなか はる 田中 晴さん	こうちけんこうちしりつ うしおえひがししょうがっこう 高知県高知市立潮江東小学校	6	男
		毎日新聞社賞	わたなべ さや 渡邊 沙弥さん	ひょうごけんこうべしりつ ひがしちようしょうがっこう 兵庫県神戸市立東町小学校	6	女
		読売新聞大阪本社賞	よしむら うるは 吉村 潤葉さん	ひょうごけんこうべしりつ ひがしちようしょうがっこう 兵庫県神戸市立東町小学校	4	女
NHK神戸放送局賞		さわだ あかり 澤田 明香莉さん	わかやまけんかいなんしり つくろえしょうがっこう 和歌山県海南市立黒江小学校	4	女	
中学生	第五管区海上保安本部長賞	てんま まさと 天満 聖人さん	とくしまけんとくしましりつ じょうとうちゆうがっこう 徳島県徳島市城東中学校	3	男	
	海上保安協会神戸地方本部長賞	すがはら あゆこ 菅原 彩優子さん	ひょうごけんたかさごしり かしまちゆうがっこう 兵庫県高砂市立鹿島中学校	1	女	
	報道各社賞	朝日新聞社賞	やまむら まほ 山村 真穂さん	とくしまけんかいぐんむぎちようりつ むぎちゆうがっこう 徳島県海部郡牟岐町立牟岐中学校	1	女
		産経新聞社賞	ひぐち かな 樋口 加奈さん	ひょうごけんたかさごしり かしまちゆうがっこう 兵庫県高砂市立鹿島中学校	2	女
		毎日新聞社賞	まつやま みさ 松山 実紗さん	わかやまけんありだぐんゆあさちようりつ ゆあさちゆうがっこう 和歌山県有田郡湯浅町立湯浅中学校	2	女
		読売新聞大阪本社賞	すみとも らん 住友 嵐さん	とくしまけんとくしましりつ とみたちゆうがっこう 徳島県徳島市富田中学校	2	女
NHK神戸放送局賞		かめい ゆうな 亀井 佑奈さん	わかやまけんわかやましりつ めいわちゆうがっこう 和歌山県和歌山市立明和中学校	2	女	



平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール入賞作品

海上保安協会会長賞

小学生高学年の部



和歌山県和歌山市立西脇小学校  
5年 大谷 優斗さんの作品

平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール応募数

全管区……………34, 947点

・小学生低学年の部 14,756点

◎小学生高学年の部 12,942点

・中学生の部 7,249点

## 第五管区海上保安本部長賞

### 小学生低学年の部



兵庫県神戸市立御影北小学校  
3年 野町 恵理さんの作品

### 小学生高学年の部



徳島県板野郡松茂町立喜来小学校  
5年 箱井 瑛光さんの作品

### 中学生の部



徳島県徳島市城東中学校  
3年 天満 聖人さんの作品

## 海上保安協会神戸地方本部長賞

### 小学生低学年の部



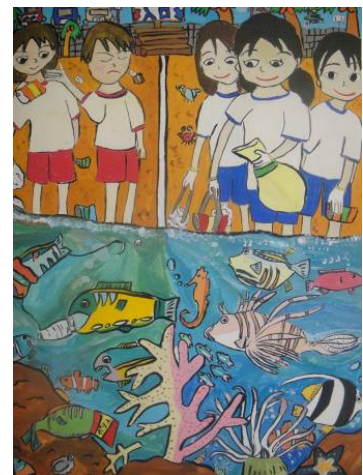
和歌山県有田郡有田川町立藤並小学校  
2年 齊藤 巧実さんの作品

### 小学生高学年の部



和歌山県和歌山市立和佐小学校  
6年 西 建瑠さんの作品

### 中学生の部



兵庫県高砂市立鹿島中学校  
1年 菅原 彩優子さんの作品

朝日新聞社賞

小学生低学年の部



徳島県徳島市立昭和小学校  
2年 平川 皓大さんの作品

小学生高学年の部



高知県高知市立潮江東小学校  
6年 濱岡 砂弥さんの作品

中学生の部



徳島県海部郡牟岐町立牟岐中学校  
1年 山村 真穂さんの作品

産経新聞社賞

小学生低学年の部



徳島県海部郡美波町立日和佐小学校  
3年 高橋 郁羽さんの作品

小学生高学年の部



高知県高知市立潮江東小学校  
6年 田中 晴さんの作品

中学生の部



兵庫県高砂市立鹿島中学校  
2年 樋口 加奈さんの作品

毎日新聞社賞

小学生低学年の部



高知県高知市立高須小学校  
1年 粟屋 凧紗さんの作品

小学生高学年の部



兵庫県神戸市立東町小学校  
6年 渡邊 沙弥さんの作品

中学生の部



和歌山県有田郡湯浅町立湯浅中学校  
2年 松山 実紗さんの作品

## 読賣新聞大阪本社賞

### 小学生低学年の部



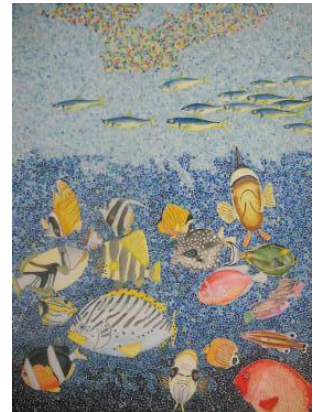
兵庫県神戸市立山の手小学校  
3年 中川 裕太さんの作品

### 小学生高学年の部



兵庫県神戸市立東町小学校  
4年 吉村 潤葉さんの作品

### 中学生の部



徳島県徳島市富田中学校  
2年 住友 嵐さんの作品

## NHK神戸放送局賞

### 小学生低学年の部



兵庫県明石市藤江小学校  
2年 長谷川 勝哉さんの作品

### 小学生高学年の部



和歌山県海南市黒江小学校  
4年 澤田 明香莉さんの作品

### 中学生の部



和歌山県和歌山市立明和中学校  
2年 亀井 佑奈さんの作品

### 平成22年度第11回未来に残そう青い海・図画コンクール応募数

第五管区海上保安本部管内……4, 166点

- ・小学生低学年の部 1,572点
- ・小学生高学年の部 1,573点
- ・中学生の部 1,021点





問い合わせ先  
 第五管区海上保安本部 交通部  
 企画課長 津野芳隆  
 電話078-331-2710（直通）

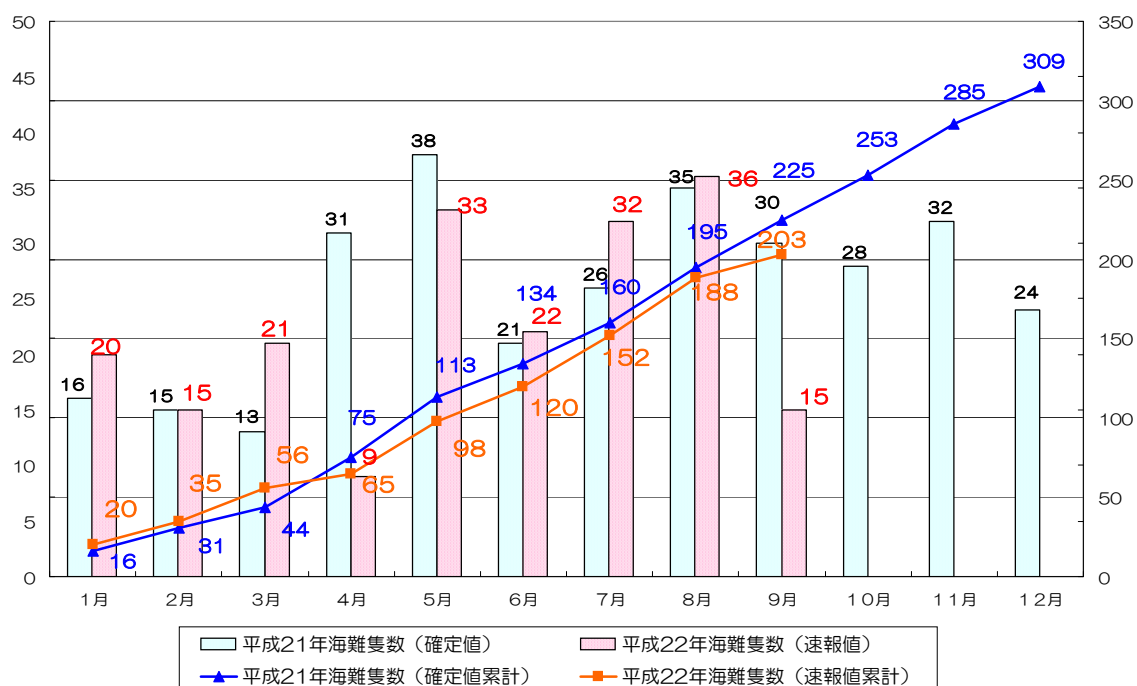
平成22年10月28日  
 第五管区海上保安本部

## 平成22年3/四半期末現在の海難発生状況について（速報値）

本年3/四半期末（9月末）現在の船舶海難隻数は203隻となっており、昨年同期と比べて、22隻減となっています。

これから気象・海象が厳しくなる冬季をむかえ、また、沿岸海域等ではのり養殖施設が多数設置されるなど航行環境が変化することから、引き続き、船舶運航関係者に対する安全指導を行い、海難の未然防止を図っていきます。

### （1） 月別海難隻数



### （2） 船種別海難隻数

	貨物船	タンカー	旅客船	作業船	漁船	遊漁船	プレジャーボート	その他	計
平成21年	31	3	4	2	57	5	113	10	225
平成22年	29	11	5	4	42	5	94	13	203

問い合わせ先  
第五管区海上保安本部 交通部  
安全課長 篠田裕典  
電話078-331-2710（直通）

平成22年10月28日  
第五管区海上保安本部

## のり養殖施設への進入・乗揚げ事故の防止について ～のり養殖漁期における安全運航～

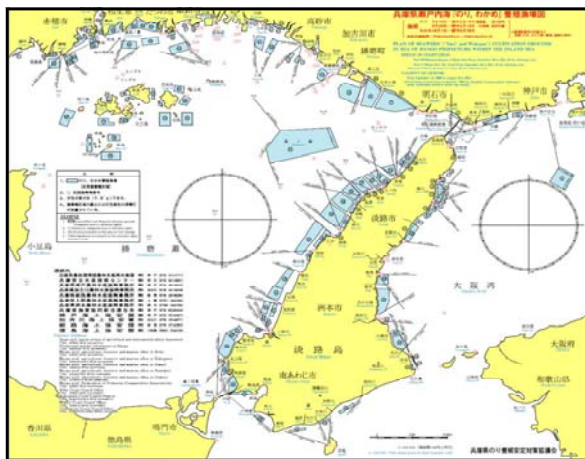
例年、のり養殖施設への進入・乗揚げ事故が発生しています。これら事故を防止するため、「のり養殖施設の存在を周知」するとともに、「見張りの励行」、「船位確認の徹底」、「VHFの常時聴守」等の安全運航を呼び掛けています。

大阪湾、播磨灘などの海域では、9月から翌年5月頃までのり養殖漁業が盛んに行われており、この間、のり養殖施設が多数設置されます。

例年、これら養殖施設に、プレジャーボート等の船舶が進入して絡網したり、乗揚げたりする事故が平均約10隻発生しており、今期も、既に3隻の事故が発生しています。

これら養殖施設は、特にレジャー活動が盛んな夏場には設置されていないため、存在を知らずに航行したり、或いは、存在を知らながら十分な見張りや適切な操船を怠ったりして事故に至っています。（別紙参照）

このため、当本部では、これら養殖施設の存在を周知するとともに、航行時の安全運航について注意を呼び掛けています。



〔水色が養殖施設設置区画〕

### 1 養殖施設の存在を周知するための情報提供

- ・設置位置図のホームページ掲載  
神戸海上保安部：<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/kobe/>（各保安部等へリンク）  
大阪湾海上交通センター：<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/>
- ・定時無線放送による周知（大阪湾海上交通センター）
- ・船舶運航会社、マリーナ等に対するリーフレットの配布（各海上保安部） など

### 2 養殖施設への進入や乗揚げを防止するための安全運航指導

- ・見張りの励行・・・養殖施設を早期に発見し、安全に回避するため
- ・水路調査の実施・・・養殖施設の敷設状況や周辺の状態を把握するため
- ・適切な操船・・・潮流や気象状況を十分考慮し、施設への異常接近を回避するため
- ・船位の確認・・・自船と養殖施設との位置関係を把握するため
- ・VHFの常時聴取・・・海上交通センターからの注意喚起（\*）を聴取するため

\*大阪湾海上交通センターでは、レーダーやAISによって動静把握が可能な船舶が養殖施設に異常接近するおそれがある場合、接近防止の注意喚起を行っています。

## のり養殖施設への進入・乗揚げ事故発生状況

## (1) 過去3漁期の船種別事故発生隻数

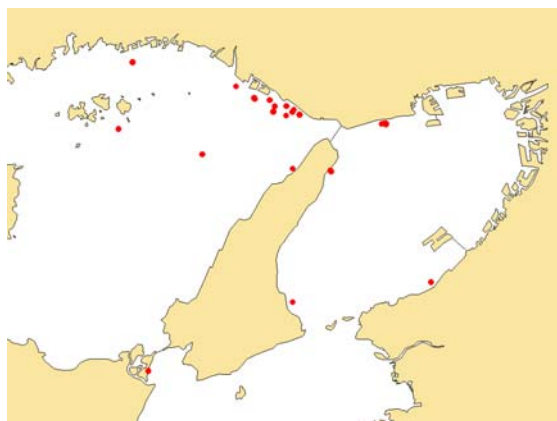
漁期	船種	貨物船	タンカー	プレジャーボート	その他	計
H19 (19年9月～20年5月)		1		8		9
H20 (20年9月～21年5月)				12		12
H21 (21年9月～22年5月)		1	1	5	1	8
計		2	1	25	1	29

## (2) 養殖施設存在の認知の有無と事故原因 (過去3漁期)

認知の有無	原因	見張り不十分	水路調査不十分	船位不確認	操船不適切	計
知っていた		7	4	3	3	17
知らなかった		9	3			12
計		16	7	3	3	29

\* 認知の有無：養殖施設が設置される海域であることを知っていたか否か

## (3) 事故発生位置図 (過去3漁期)



- ・神戸から明石に至る沿岸の養殖施設では、プレジャーボートの事故が多発。
- ・大阪湾中央や播磨灘の通航路付近の養殖施設では、貨物船などの事故が発生。

## (4) 今期の事故事例

- ① 10月2日午前11時頃、明石海峡で魚釣りを終えマリーナへ帰港中の3人乗船のプレジャーボートが、明石市藤江沖のり網の間を通過しようとして水路を見誤り、のり網に乗揚げて航行不能となった。
- ② 10月9日午前7時頃、姫路から韓国向けの約1,500トンの外国籍貨物船が、家島沖のり区画に侵入し、のり網ロープを切断した。  
なお、大阪湾海上交通センターでは、該船がのり区画に接近していることをAISで把握し、VHF無線で注意喚起したが応答がなかった。
- ③ 10月23日午前4時頃、魚釣りの目的で堺市から神戸市塩屋沖向け航行中の3人乗船のプレジャーボートが、十分な見張りを行わないまま航行し、須磨沖のり網に乗揚げて航行不能となった。

気をつけて下さい

## 養殖漁場施設への進入事故（乗揚げ）の防止について！！

【平成21年・22年 神戸海上保安部管内における養殖漁場施設への乗揚げ海難発生状況】

加古川市 明石市 神戸市 淡路島

4月 5月 3月 1月

- ・平成21年3月から5月まで、3件発生
- ・平成22年1月、1件発生
- ⇒すべて、**プレジャーボート**

原因：養殖漁場施設の存在を知らなかった  
のり網設置区画内を航行 など

進入事故（乗揚げ）防止のために！

- ◎見張りの励行
- ◎水路調査の励行
- ◎船位確認の徹底

海上保安庁では、リアルタイムに気象や工事情報、漁網情報、潮汐などの海の安全に関する情報を『MICS（沿岸域情報提供システム）』で提供していますので航海計画を決定する際に、ご活用下さい。  
また、[兵庫県漁業協同組合連合会ホームページ](http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/)では、兵庫県内の養殖漁場施設情報が掲載されておりますので、こちらもご活用下さい。

MICS（沿岸域情報提供システム）アドレス

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/kobe/index.htm>

兵庫県漁業協同組合連合会アドレス（海苔養殖漁場図）

<http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>

凡例

- ★：平成22年海難発生位置
- ★：平成21年海難発生位置
- ：養殖漁場

のり網設置区画を明示するためのブイ（一例）

毎年9月から翌年5月頃まで養殖漁場へののり・わかめ養殖施設が設置されます。  
養殖漁場の周囲には、灯浮標（黄色・白色等の灯火）が設置され、区画を明示しています。

養殖漁場周囲及び漁場内は、灯浮標（ブイ）及び養殖施設を固定するロープ等が多数張られており、近づくことと接触するおそれがありますので、十分注意して下さい。

のり網設置区画を明示するためのブイ（一例）

のり網設置区画内に設置されたポンデンの間にはロープが張られており、**航行できません。**

ロープ ←

問い合わせ先  
第五管区海上保安本部 交通部  
安全課長 篠田裕典  
電話078-331-2710（直通）

平成22年10月28日  
第五管区海上保安本部

## 明石海峡航路東側海域における新たな交通ルールの遵守状況について ～多重衝突沈没事故の再発防止対策～

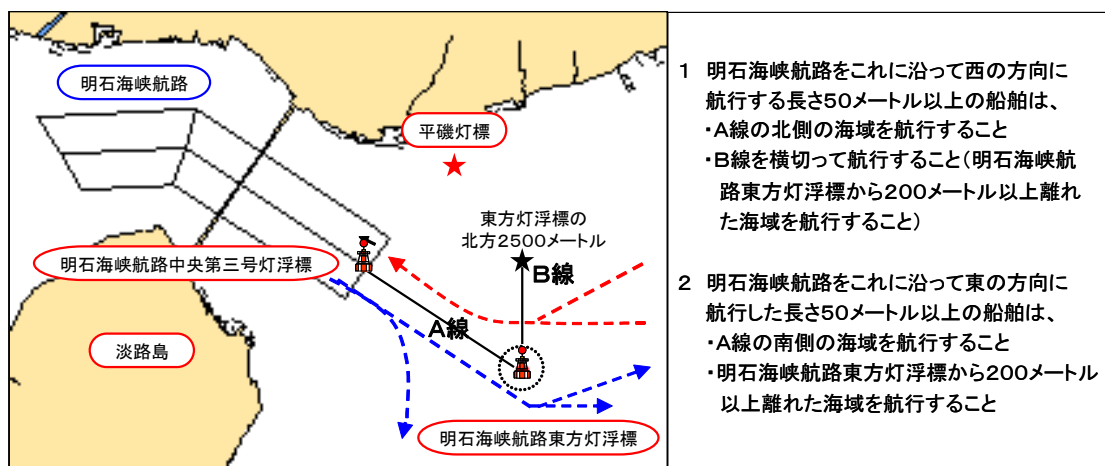
多重衝突沈没事故の再発防止対策として導入した交通ルールの遵守状況は良好であり、航行の安全性が向上したものと評価しています。今後とも、周知及び指導を継続し、船舶交通の安全確保に努めていきます。

今年7月1日、明石海峡航路東側出入口付近海域における船舶航行の安全性を向上させるため、海上交通安全法に基づく新たな交通ルールとして、同海域を航行する船舶が航行すべき経路が指定されました。（下図参照）

これは、平成20年3月に発生した多重衝突沈没事故の再発防止対策として、航路出入口付近の複雑な行き会い関係の緩和を図るために導入したものです。

導入後の航行状況について、AIS（船舶自動識別装置）の航跡データを調査した結果、西航船99%以上、東航船98%以上の良好な遵守状況であり、これにより、同海域の船舶航行の安全性が向上したものと評価しています。（別紙1、2参照）

当本部では、今後とも、本交通ルールの周知及び遵守指導を継続し、明石海峡の船舶交通の安全確保に努めていきます。



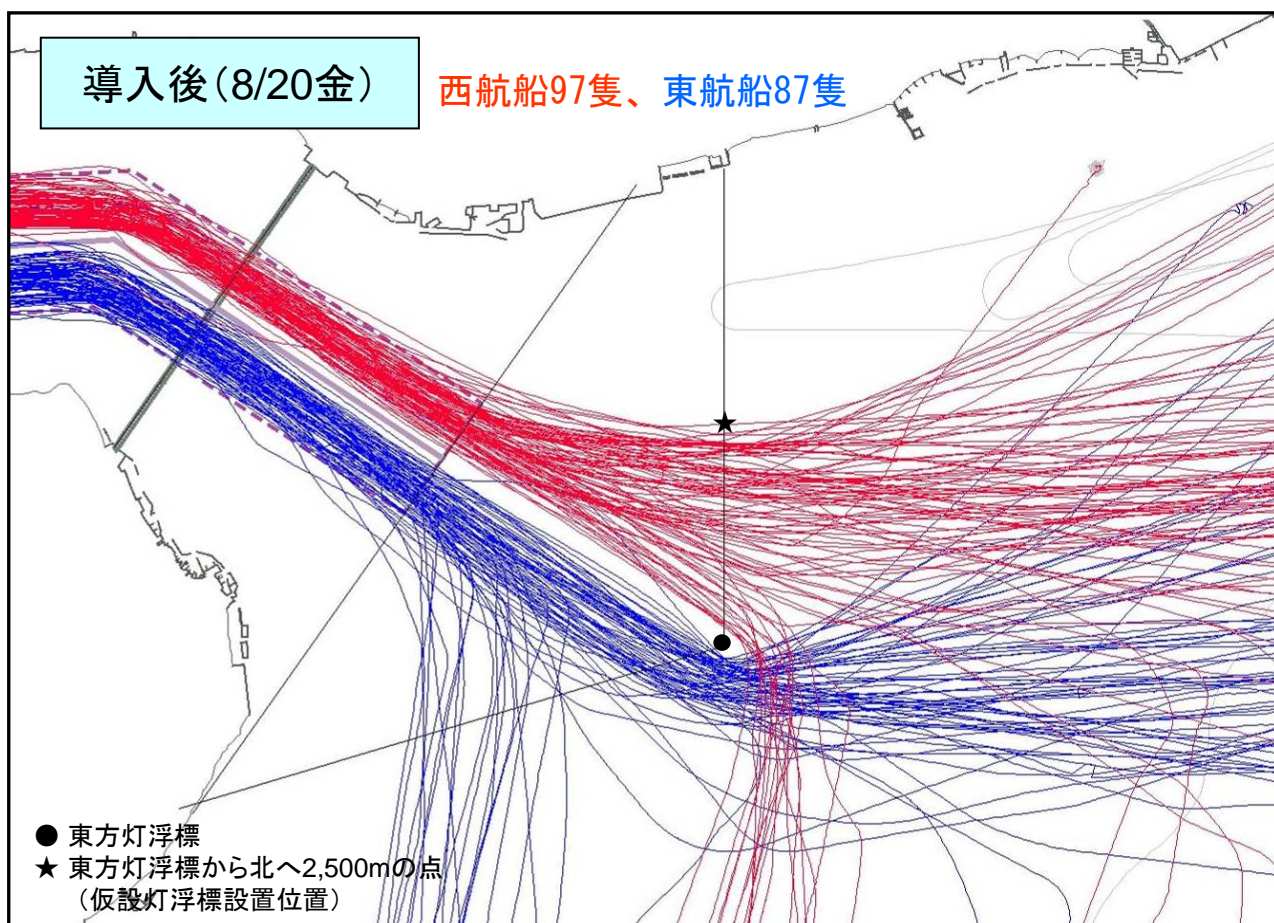
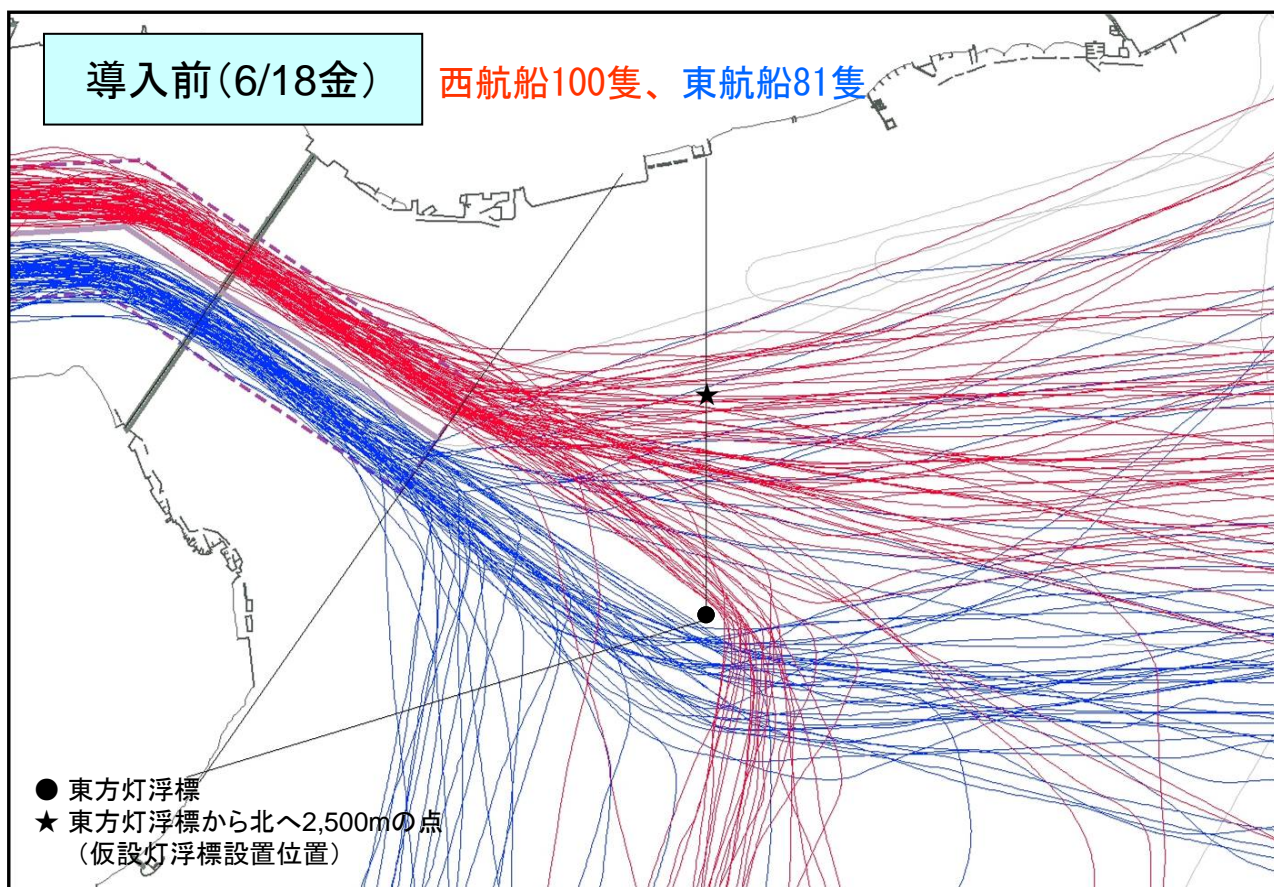
なお、新たな交通ルールの円滑な導入を図るため、上図のB線北端（★）に来年2月下旬までの予定で灯浮標を暫定的に設置しています。

名称：明石海峡航路北東方仮設灯浮標

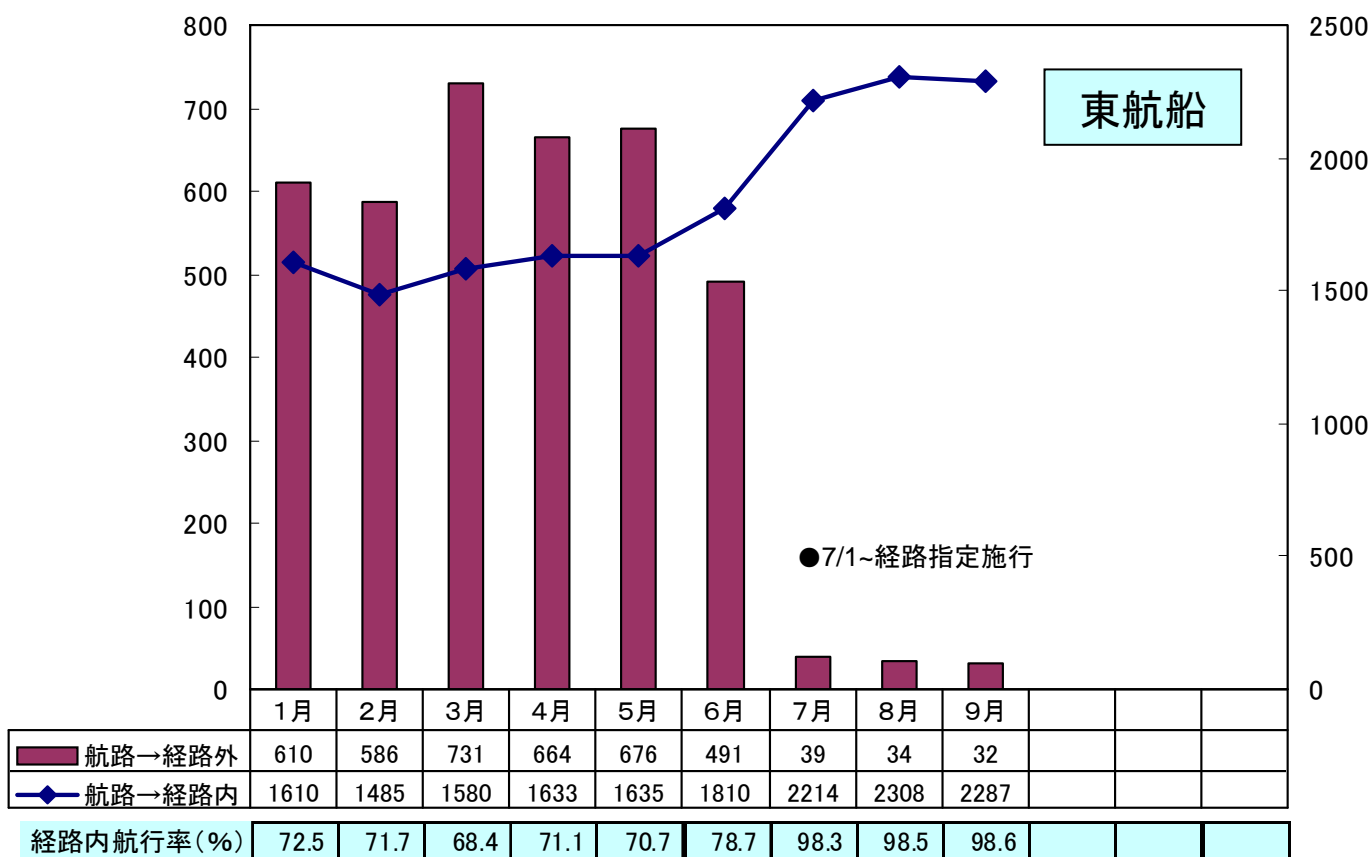
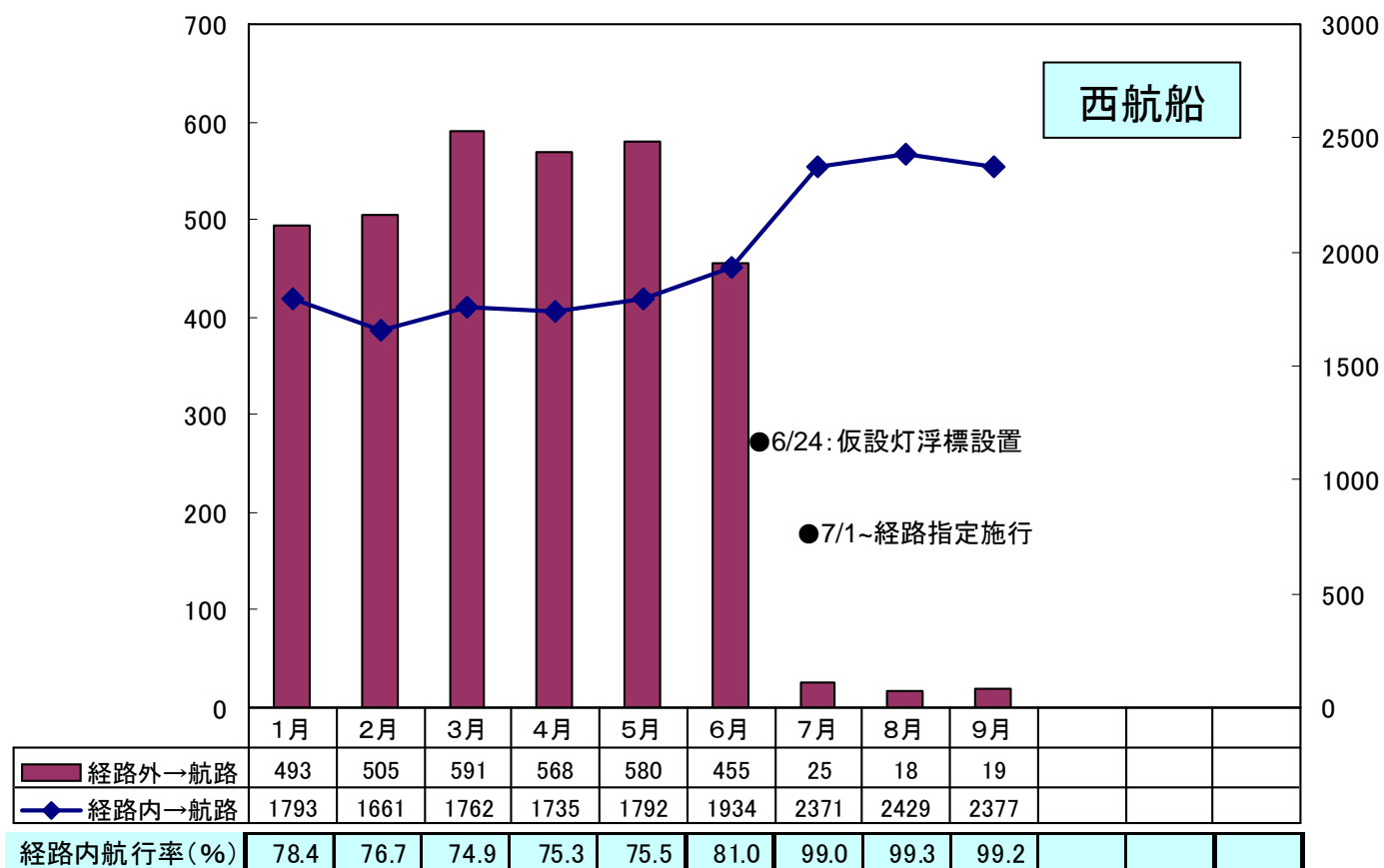
灯質：モールス符号緑光 毎8秒にA（・ー）

規模：浮体直径3.2m、灯高6.4m

新たな交通ルール導入に伴う交通流の変化 (調査対象:長さ50m以上のAIS搭載船舶)



新たな交通ルールの遵守状況 (調査対象:長さ50m以上のAIS搭載船舶)



**【問い合わせ先】**

第五管区海上保安本部交通部  
 企画課長 津野 芳隆  
 078-331-2710(直通)

平成22年10月28日  
 第五管区海上保安本部

**灯台記念日における一般公開等について**

(各地で灯台の施設公開等が行われます。)

11月1日は灯台記念日です。この灯台記念日に合わせ、全国各地において、灯台、海上交通センターの一般公開等が行われます。第五管区海上保安本部管内においても、次のとおり灯台の一般公開や灯台写真展示会等を、管内6箇所において行いますので、是非足を運んでみて下さい。

実施日	行事名／公開時間	実施場所	問い合わせ先
10月28日(木) ～ 11月1日(月)	灯台写真パネル等展示 各日 午前9時～午後5時	神戸第二地方合同庁舎 1階ロビー	第五管区海上保安本部 TEL078-331-2710
10月30日(土)	灯台写真展示 午前9時～午後5時	海遊館(大阪市)前広場	大阪海上保安監部 TEL06-6571-0516
10月30日(土) ～ 10月31日(日)	灯台一般公開 31日 午後5時～午後7時 31日 午前10時～午後3時	室戸岬灯台	高知海上保安部 TEL088-832-7114
10月31日(日)	灯台一般公開 午前9時30分～午後3時	江崎灯台	神戸海上保安部 TEL078-327-8835
10月31日(日)	灯台一般公開 午前10時～午後4時	檜野埼灯台	田辺海上保安部 TEL0739-22-2001
10月31日(日)	施設一般公開 午前10時～午後3時	大阪湾海上交通センター	大阪湾海上交通センター TEL0799-82-3050

※詳細については、各海上保安部等のホームページに掲載されていますので、ご覧下さい。

**※灯台記念日の由来**

我が国における西洋技術を用いた灯台の建設は、明治元年11月1日、神奈川県横須賀市の観音埼灯台に始まりました。そこで、海上保安庁では我が国における灯台業務の開始を記念するため、この灯台起工日である明治元年11月1日に因み、11月1日を「灯台記念日」と定め、今年で142周年を迎えます。



# 142周年灯台記念日関連行事実施位置図



江埼灯台

- ・明治4年4月27日に初点灯
- ・英国人によって設計され、我が国で8番目に建設
- ・歴史的・文化的にも価値ある石造りの洋式灯台
- ・昨年(2022)の2月23日、近代化産業遺産として認定

神戸第二地方合同庁舎

兵庫県

海遊館前広場

大阪府



大阪湾海上交通センター

- ・平成5年から運用を開始
- ・巡視船艇と連携した航路管制
- ・他船の動向や気象状況などの情報提供

徳島県

和歌山県



室戸岬灯台

- ・明治32年4月1日に初点灯
- ・光の強さ及び光達距離は、日本一
- ・光達距離26.5海里(約49km)

高知県



櫻野埼灯台

- ・明治2年7月8日に初点灯
- ・我が国に43基ある石造りの灯台で最も古い
- ・光達距離18.5海里(約34km)
- ・平成14年4月12日、展望台完成
- ・展望台から素晴らしい眺望